

令和4年7月4日

御中

国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所

「近鉄四日市駅周辺における交通結節点（バスターミナル）運営に関する市場調査」
（依頼）

平素は近鉄四日市駅バスターミナル検討部会の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、同部会においては、中心市街地における望ましい交通結節点の在り方について令和2年度から集中的に意見交換・協議いただき、令和3年3月に「近鉄四日市駅周辺における交通結節点整備計画」をとりまとめ、検討を進めているところです。

近鉄四日市駅交通ターミナルの整備に当たっては、「駅周辺と一体となった賑わい・歩行空間の創出」を基本目標の一つとしています。この度、事業実施に向けた参考とするため、近鉄四日市駅交通ターミナルの運営に係る運営や費用の詳細な市場調査を行うことになりました。

つきましては、御多忙の折、大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケート・ヒアリング・参考見積提出へのご協力をお願いいたします。

記

□調査スケジュール

見積項目等に対する質問書のご提出	: 令和4年7月11日（月）
質問書に対するご回答	: 令和4年7月15日（金）予定
アンケート・参考見積のご提出	: 令和4年8月10日（水）
ヒアリング	: 令和4年8月10日（水）迄 （アンケート・参考見積ご提出時とあわせ実施）

※上記より期間が必要な場合はお申し出ください

□回答先及びお問い合わせ先【調査受託機関】

見積項目

※施設概要、業務内容、実施条件は検討中の内容であり決定された内容ではありません。

1 対象施設の概要

- (1) 名称 : 四日市バスターミナル (仮称)
- (2) 所在地 : 三重県四日市市諏訪栄町、浜田町
- (3) 区域 : 特定車両停留施設の指定区域
- (4) 施設概要 : 特定車両停留施設 約 9,600 m²
- (5) 建物概要 : 鉄骨造 (地上 1 階建)
 - 敷地面積 約 5,400 m² (西島 2,300 m²、東島 3,100 m²)
 - 建築面積 約 720 m²
 - 延べ面積 約 720 m²

表 1 建築 (各棟)

番号	内容	面積
①	デッキ上テラス部 屋内待合	49 m ²
②	デッキ上テラス部 賑わい施設	130 m ²
③	チケット販売 (有人)、屋内待合、賑わい施設	108 m ²
④	屋内待合、賑わい施設、観光案内 (行政運営)、コインロッカー	113 m ²
⑤	トイレ	81 m ²
⑥	倉庫、賑わい施設	29 m ²
⑦	チケット販売 (無人)、パウダーコーナー、子育て支援機能	63 m ²
⑧	ゲートウェイ施設 (地域交流・東海道歴史情報提供等)、賑わい施設	150 m ²

植樹帯 約 1,500 m² (東島の約半分程度で想定)

植栽 西島でサイン等とあわせた立体的な緑化を想定

エレベーター デッキ部 1 基、東西島間デッキ 2 基

エスカレーター デッキ部 2 基、東西島間デッキ 2 基

マンホールトイレ (設置数は今後検討、行政にて維持管理を想定)

※地下駐車場施設である階段・排気塔・エレベーターは含まない

2 管理の基準

(1) 使用時間

ア 停留施設	24 時間 ※今後調整
イ 待合施設	午前 5 時から午後 11 時迄
ウ 賑わい施設	※事業者提案による
エ トイレ	24 時間 ※今後調整
オ 授乳室・パウダーコーナー	午前 5 時から午後 11 時迄
カ コインロッカー	24 時間 ※今後調整

(2) 使用料

ア 路線バス使用料	※現状程度で想定
イ 高速バス使用料	※現状程度で想定

(3) その他

バス運行管理システム及び事務所の什器備品は受託者による持ち込み

3 運営・維持管理業務

(1) 管理運営のための体制整備

- ・旅客施設使用時間に利用者の利便性や安全性に必要な人員の配置
※バリアフリー法に基づき、最低 1 名案内が可能な人員を配置する。
※バスターミナル運営スタッフ及び警備員の人数はご提案をお願いします。(例：警備員は 24 時間ではなく、繁忙時間帯のみの配置等)
- ・経理事務・受付業務・帳簿作成業務・その他体制の整備に必要な業務の実施
- ・毎年度の事業報告、毎月利用状況の報告、セルフモニタリング

(2) 施設維持管理運営

- ア バスターミナル運営 (使用許可・予約管理・料金徴収)
 - ・バス事業者への停留施設の使用受付及び広場等その他施設の使用受付
 - ・停留施設及び広場等その他の施設の予約管理
 - ・停留料金及び広場等の使用料金徴収
 - ・バス運行情報提供施設及びシステムの運用
- イ 賑わい施設運営
 - ・飲食店・売店等の運営 (テナント誘致もしくは自主運営のいずれかは任意)

- ・コインロッカーの運営

ウ 施設維持管理業務

- ・建築物保守管理/設備保守管理/設備・備品等調達/備品等保守管理/外構施設保守管理/
建物警備/衛生管理・清掃
- ・道路部分の維持管理・補修

※別紙 主な維持管理項目詳細 参照

エ 修繕等業務

- ・日常的な劣化や故障等に対する修繕

オ 備品等保守管理業務

- ・運営事業者にて表 2 の防災関連備品の調達と保管を実施（食料・水・ブランケット・
携帯型トイレ・マスクは別途行政で調達と保管）。

表 2 防災関連備品（調達と保管の目安）

区分	品名	各個数
情報伝達用具	メガホン、拡声器、携帯ラジオ	適宜
救急用具	救急箱	4
避難用具	強カライト、標旗・腕章、ロープ	適宜
	カセットボンベ（本数）	96
	発電機（ガス：カセットボンベ使用）	2
その他	携帯型トイレ	10
	トイレテント	10
	照明セット	1
	コードリール、電源タップ、携帯機器充電器	4
	テント天幕(ワンタッチテント:300×600cm (20名程度収容)を想定)	1
	ブルーシート	2

- ・デジタルサイネージ等の情報機器のコンテンツ更新及び情報機器のメンテナンス・維持管理。

4 開業時の初期費用

(1) バスターミナル施設

- ア バス運行等の情報提供施設
- イ バス運行システム
- ウ 発券設備
- エ 発券事務等に関する什器・備品
- オ バスターミナル内の案内サイン整備（※設置個所等は別途追加資料提供予定）
- カ デジタルサイネージ等の情報機器施設の設置

※バスターミナル運営費用確保目的の広告設置は可とする

(2) 賑わい施設

- ア デッキ上テラス部の待合・賑わい施設の内装及び設備工事
- イ 飲食店・売店等の内装及び設備工事
- ウ 飲食店・売店等の什器・備品の設置
- エ コインロッカー設置時の設備工事

5 自主事業の運営

- ア バスターミナルの高次利用・賑わい創出

- ・バスターミナルの高次利用・賑わい創出に向けた自主事業の実施

例：待合空間などターミナル空間の多目的な活用に向けた運用技術やシステム構築、高度情報通信対応、パウダールームへの有料トイレ設置、ワーキングスペース等

- イ デジタルサイネージ等の情報提供機器の活用

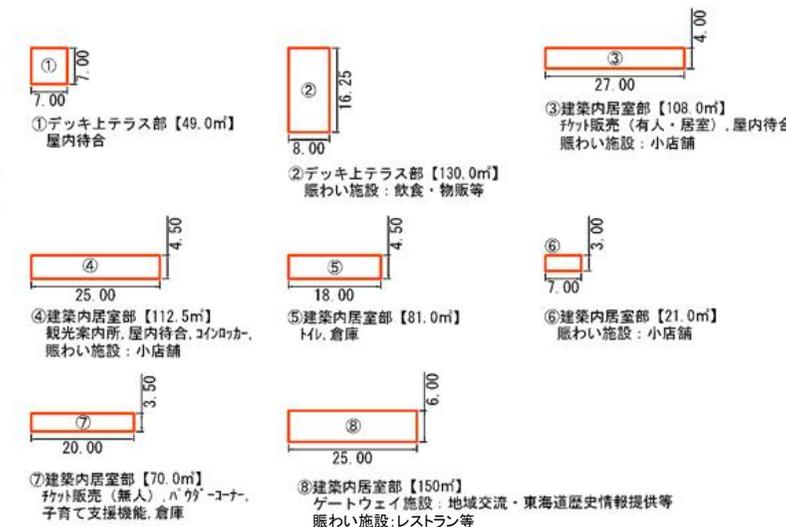
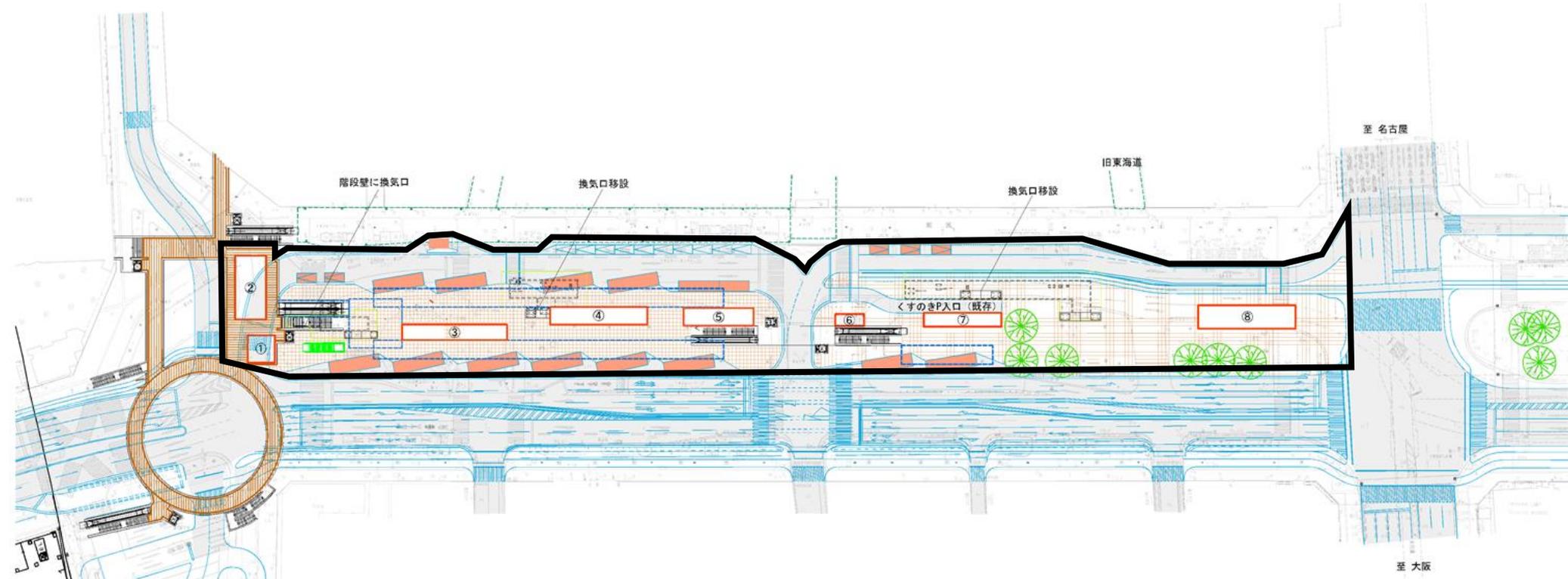
- ・デジタルサイネージ等の情報提供施設を活用した自主事業の実施

例：デジタルサイネージを活用した観光や地域情報の提供、バスターミナル運営費用確保のための広告収入の確保等

6 実施条件

(1) 運営上の条件

- ア 施設賠償責任保険への加入（※今後調整予定）
 - ① 特約種類・施設管理者
 - ・身体上の損害及び財物上の損額
 - ② 特約種類・自動車管理者
 - ・財物上の損額
 - イ 利用者の安全の確保
 - ・利用者の安全対策（緊急対策、防犯・防災対策）
 - ・事故発生時に行政と協力し必要な措置の実施、事故の原因調査
 - ・災害発生直後の避難誘導、ターミナル機能維持
 - ウ 個人情報保護
 - ・個人情報保護の従業員への周知・徹底と漏えい時の必要な対策の実施
 - エ 情報公開
 - ・保有する文書の公開と閲覧等の請求への対応
 - オ その他管理運営に関し必要な業務
 - ・必要な許認可等の取得，監督官庁への届出業務
- (2) その他の条件
- ・国の実施するバスターミナル施設設計の設計内容検討への協力



■ 床面積

番号	床面積
①	49.0㎡
②	130.0㎡
③	108.0㎡
④	112.5㎡
⑤	81.0㎡
⑥	21.0㎡
⑦	70.0㎡
⑧	150.0㎡
合計	721.5㎡

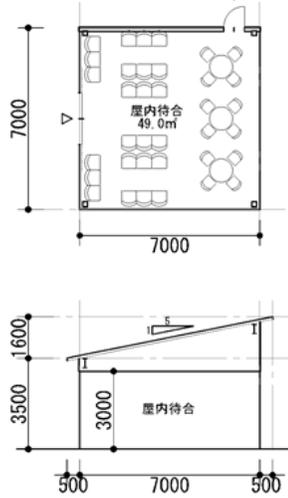


■ 面積

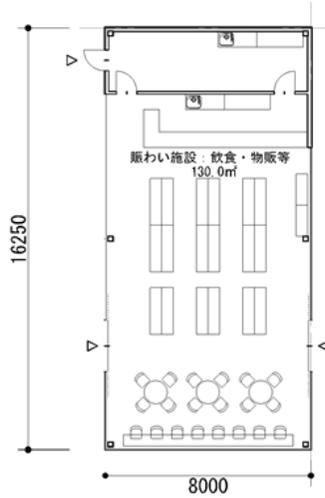
	計算式	面積 (㎡)
敷地面積	西側敷地面積+東側敷地面積	5,436.3317
建物等の面積	③+④+⑤+⑥+⑦+⑧)+(階段、ES、EV、換気口) (108.0+112.5+81.0+21.0+70.0+150.0)+476.9146	1,019.4146
外構面積	敷地面積-建物等の面積	4,416.9171

※本プランはモデルプランとして検討中の内容であり、決定されたものではありません。

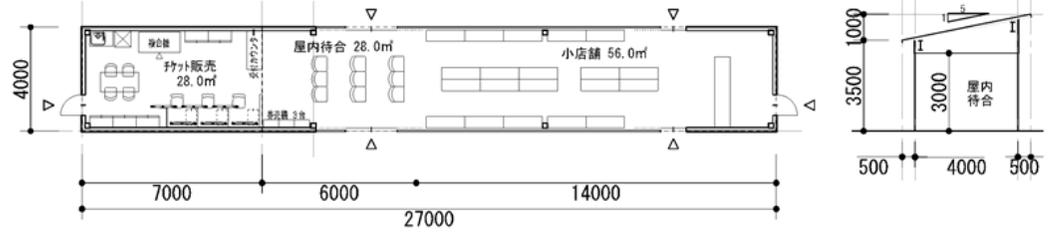
①デッキ上テラス部《延床面積：49.0㎡》
【屋内待合】



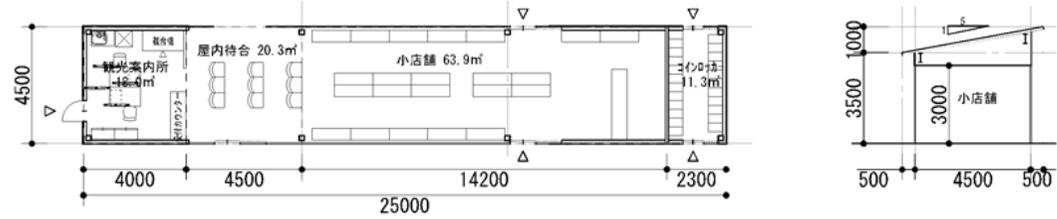
②デッキ上テラス部《延床面積：130.0㎡》
【賑わい施設：飲食・物販等】



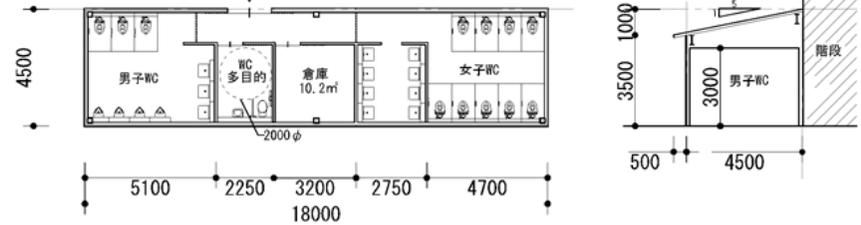
③建築内居室部《延床面積：108.0㎡》
【チケット販売（有人・居室）、屋内待合、賑わい施設：小店舗】



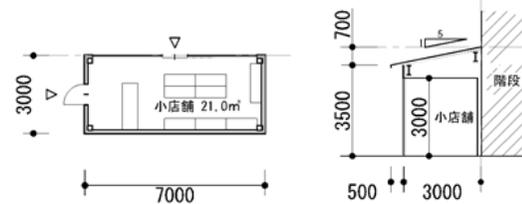
④建築内居室部《延床面積：112.5㎡》
【観光案内所、屋内待合、賑わい施設：小店舗、コインロッカー】



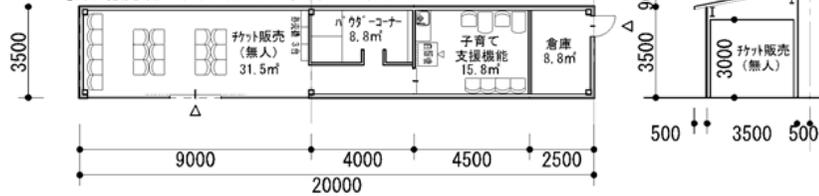
⑤建築内居室部《81.0㎡》
【トイレ、倉庫】



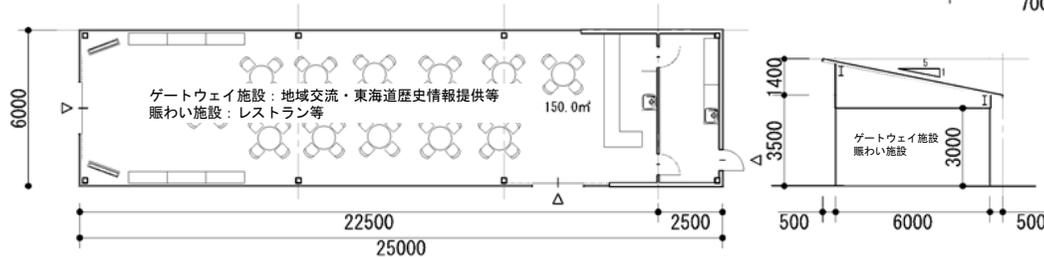
⑥建築内居室部《21.0㎡》
【賑わい施設：小店舗】



⑦建築内居室部《延床面積：70.0㎡》
【チケット販売（無人）、バグコーナー、子育て支援機能、倉庫】



⑧建築内居室部《延床面積：150.0㎡》
【ゲートウェイ施設：地域交流・東海道歴史情報提供等、賑わい施設：レストラン等】



【計画概要】	
【構造】	鉄骨造 平屋建て
【構造種別】	耐火構造：②、③、④、⑧ 準耐火構造（ロー2）：①、⑤、⑥、⑦
【外部仕上】	屋根：ガルバリウム鋼板（フッ素樹脂塗装）（片流れ、勾配1/8） 外壁：ECP 厚60 デザイン 3& 堅貼（フッ素樹脂塗装） 外部建具：7&ミサツ電解2次着色（H=3,000） 鋼製片開き扉（H2,100）
【内部仕上】	床：重歩行用長尺塩ビシート、壁：不燃塗材仕上（シヨリ付程度） 天井：化粧珪藻土板（天井高さ3.0m）
【軒高さ】	3.5 m 【最高高さ】建物による

※本プランはモデルプランとして検討中の内容であり、決定されたものではありません。

入居に際する工事区分（概要）

資料3

工事		行政	運営事業者
建築工事	建物本体	○	
	内装		○
	運営事業内容に伴う建物本体の改修		○
電気設備工事	電灯や電話の所定の場所までの配管	○	
	上記以外の施設		○
機械設備工事	法基準上必要な施設や区画内までの配管	○	
	上記以外の工事		○
防災設備工事	法規準上必要な工事	○	
	入居時の内装工事に伴う変更		○

工事区分票（案）

工事	区分	行政		運営事業者		備考
		A工事 (行政負担で行政が施工する工事)	B工事 (運営事業者の負担で行政が行う工事)	C工事 (運営事業者の負担で運営事業者が行う工事)		
建築 工事	外壁・外部建具	全工事	変更追加工事（外部建具）	なし		
	床	コンクリート直押え	なし	A工事以降の全工事		
	外壁周り壁	素地まで	なし	A工事以降の全工事		
	外壁周り柱	素地まで	なし	A工事以降の全工事		
	区画内柱	素地まで	なし	A工事以降の全工事		
	施設の間間仕切壁	素地まで	なし	A工事以降の全工事		
	天井	素地まで（必要区画はスケルトン渡し）	なし	A工事以降の全工事		
	防煙垂壁	施設基準に基づく設置工事	C工事設計に伴う変更追加工事	A・B工事以降の全工事		
	防火戸・防火シャッター	施設基準に基づく設置工事	C工事設計に伴う変更追加工事	A・B工事以降の全工事		
	点検口	A工事の管理上必要分を設置	なし	A工事以降の全工事		
	内壁造作	なし	なし	全工事（ファサード造作含む）		
案内サイン	本体部分	C工事設計に伴う変更追加工事	表示板及びデザイン作成 A・B工事以降の全工事			
電気 設備 工事	電灯幹線設備	施設の区画天井内所定位置までの一次側電源工事	C工事設計に伴う変更追加工事（施設基準を超える負荷分）			
	動力幹線設備	なし	なし	全工事		
	照明器具・コンセント	なし	なし	全工事（基本照明含む）		
	受変電設備	なし	なし	A工事以降の全工事		
	発電設備	なし	なし	全工事		
	構内情報通信網設備	なし	なし	全工事		
	電話設備	所定位置までの空配管	中間配線盤以降の通信工事（区画内所定位置まで）	区画内空配管含むA・B工事以降の全工事	専用・単独回線の必要な場合は、配線・機器・NTT申し込みともC工事	
	情報表示設備 (デジタルサイネージ)	なし	なし	全工事		
	一般放送設備	カットリレー本体支給	カットリレー信号配線接続まで	B工事以降の全工事	カットリレー本体取付工事はC工事	
	レジシステム	なし	なし	全工事		
	有線放送設備	なし	なし	全工事	個別契約	
	TV設備	なし	なし	全工事		
	監視カメラ設備	なし	なし	全工事		
バスターミナル管制設備	なし	なし	全工事			
防犯・入退室管理施設	なし	なし	全工事			

工事	区分	行政		運営事業者		備考
		A工事 (行政負担で行政が施工する工事)	B工事 (運営事業者の負担で行政が行う工事)	C工事 (運営事業者の負担で運営事業者が行う工事)		
機械設備工事	冷暖房設備	なし	なし	なし	全工事	
	厨房用冷暖房設備	なし	なし	なし	全工事	
	換気設備	法定換気設備のみ		C工事設計に伴う変更追加工事	A・B工事以降の特殊・単独換気	
	厨房用給排気設備	施設の区画内までのダクト工事・フランジ止まで		C工事設計に伴う変更追加工事	A・B工事以降の全工事	
	給水設備 (※)	なし	なし	なし	全工事	
	排水設備 (※)	なし	なし	なし	全工事	
	給湯設備	なし	なし	なし	全工事	
	衛生設備	なし	なし	なし	全工事	
	ガス設備 (ガス機器用)	なし	なし	なし	全工事 (メーター取付含む)	ガス会社と個別契約
ガス設備 (ガス空調用)	指定箇所までの一次側配管コック止めまで	なし	なし	全工事 (メーター取付含む)	ガス会社と個別契約	
防災設備工事	火災報知設備	法基準に基づく設置工事		建築工事等のC工事設計に伴う変更追加工事	なし	
	非常照明設備	法基準に基づく設置工事		建築工事等のC工事設計に伴う変更追加工事	なし	
	誘導灯設備	法基準に基づく設置工事		建築工事等のC工事設計に伴う変更追加工事	なし	
	非常放送設備	法基準に基づく設置工事		建築工事等のC工事設計に伴う変更追加工事	なし	
	ガス漏れ警報設備	なし	なし	なし	A工事以降の全工事	
	排煙設備	法基準に基づく設置工事		建築工事等のC工事設計に伴う変更追加工事	なし	機械排煙 (排煙の免除・告示対応は不可)
	スプリンクラー設備	法基準に基づく設置工事		建築工事等のC工事設計に伴う変更追加工事	なし	
	ダクト・フード消火設備	なし		防災センター迄の移報通信配線工事	ダクト・フード消化設備全工事フード工事	施設基準 (ガスかつ裸火使用の場合は設置 要) による
	機械警備設備	なし		施設の区画内設置分全工事	なし	当社指定警備会社 (個別契約)
消火器	なし		施設の区画内設置分	なし	当社による一括手配	

(※) 所定位置にて供給します。

業務概要		実施概要
1 建築物保守管理業務		
(1) 定期保守点検業務	・ 建築物、機械設備等の保守点検	(定期保守点検)年1回 (巡視・外観点検)年6回
(2) 故障・クレーム対応		随時
2 建築設備等保守管理業務		
(1) 定期保守点検業務	各種設備の運転、監視、点検、調整、整備、記録等	
① 電気設備(電気保安)	i) 照明・電灯コンセント設備	年1回
	ii) 情報通信設備	年1回
	iii) 誘導支援設備	年2回
	iv) 電話・施設内放送・テレビ受信設備	年1回
	v) 受変電設備	(定期保守点検)年1回 (巡視・外観点検)年6回
	vi) 自家発電設備(設置する場合のみ)	(定期保守点検)年1回 (巡視・外観点検)年6回
② 給排水衛生設備	i) 給水・給湯設備	年1回
	ii) 排水設備	年1回
	iii) 衛生設備	年1回
③ 空調換気設備	i) 空調設備(冷房・暖房の切替、フィルター清掃・交換、絶縁測定含む)	年2回
	ii) 給気・換気設備(清掃、点検)	年2回
④ 昇降機設備	・ エレベーター・エスカレーターの定期保守点検・調整(通常想定される消耗品更新含む)	(保守点検)月1回 (定期保守点検)年1回
⑤ 自動ドア・シャッター設備	・ 定期保守点検・調整(建築基準法及び日本工業規格、(社)日本シャッター・ドア協会の保守点検仕様に基づく)	年2回
⑥ 消防設備	・ 消火器・消火栓、自動火災報知設備、誘導灯・誘導標識等の定期保守点検・調整(消防法に基づく)	(総合点検)年1回 (機器点検)年1回
⑦ 防火設備	・ 防火戸・防火シャッター等の防火設備点検(建築基準法)	年1回
⑧ 機械設備	・ 受水槽の点検	(定期保守点検)年6回
⑨ 雨水排水設備	・ 雨水排水設備の点検、側溝の清掃	年1回
⑩ その他の設備等	・ その他計画する設備に応じ、必要な点検・管理等	適宜
(2) 故障・クレーム対応		随時
3 道路保守管理業務		
(1) 路面保守点検業務	・ 路面及び路面標示、縁石・ボラードの保守点検	適宜
(2) 道路施設保守点検業務	・ 防護さく等の保守点検	適宜
4 外構等維持管理業務		
(1) 定期保守点検業務	・ サイン、外灯、舗装等	年1回
(2) 植栽管理業務		(樹木消毒、施肥、薬剤散布) 年2回 (除草・樹木・植栽剪定)年1回
(3) 害虫防除業務		年2回
(4) 故障・クレーム対応		随時
5 環境衛生・清掃業務		
(1) 環境衛生業務		
① 空気環境測定業務	・ 空気環境測定(ホルムアルデヒド測定含む)	年2回
② 防虫・防鼠業務	・ 小動物・害虫駆除	随時
③ 各種検査立ち合い		適宜
(2) 清掃業務		
① 日常清掃業務	i) 施設清掃業務	日2回 (トイレ 日4回)
	ii) 屋外施設清掃業務	日2回
	iii) 塵芥処理業務	日2回
	iiii) 消耗品補充	日2回
	v) 配布物整理整頓	日2回
② 定期清掃業務	i) 本施設内の床洗浄・ワックス塗布	年3回
	ii) ダストマット等の洗浄・交換	年3回
	iii) 照明器具の清掃	年2回
	iv) 換気扇(吹出口及び吸込口当)も清掃	年2回
	v) 空調装置の清掃	年2回
	vi) 外壁・外部建具・窓ガラス等の清掃	年2回
	vii) 雑排水(排水溝・汚水管・露出配管部・マンホール等)の清掃	年2階
	viii) 壁、柱、梁等の清掃	年1回
	ix) 防虫・防鼠業務	適宜
6 保安警備業務		
(1) 防犯・警備業務		
・ 機械警備	i) 機械警備設備の定期保守点検・調整	随時
	ii) 警備報告書	四半期ごと。緊急時には事故報告書を提出
(2) 防火・防災業務	i) 安全に使用できる緊急時安全避難手段の確保・明示	常時
	ii) 避難経路の障害物等の点検	随時
	iii) 緊急時等の対応(施設管理計画に基づく)	緊急時
7 修繕業務		
・ 修繕	・ 建物構造部、屋根、外壁、内壁、天井、床、階段、建具等、建築設備等、道路路面等(路面標示・表層・縁石・ボラード)・道路施設(防護柵等)・外構等の修繕	適宜
8 備品等保守管理業務		
(1) 防災備品等保守管理業務	i) 防災備品の調達・保管	物品の期限に応じ適宜
	ii) 備品の点検	適宜
(2) 情報機器保守管理業務	i) 情報コンテンツの更新	適宜
	ii) 情報機器のメンテナンス・維持管理	適宜

質問書

近鉄四日市駅周辺における
交通結節点（バスターミナル）運営
に関するサウンディング型市場調査

令和 年 月 日

株式会社建設技術研究所 大阪本社 道路・交通部都市室 宛

近鉄四日市駅周辺における交通結節点（バスターミナル）運営に関するサウンディング型市場調査について、次のとおり質問がありますので提出します。

提出者	法人名等	
	所在地	
	所属	
	担当者名	
	電話	
	FAX	
	E-Mail	
提出質問数		

No.	書類名	頁	項目名	質問の内容
1				
2				
...				

※ Microsoft 社製 Excel (Windows 版)のファイル形式で提出してください。

近鉄四日市駅周辺における交通結節点(バスターミナル)運営に関する市場調査

回答書

令和 年 月 日

株式会社建設技術研究所 大阪本社 道路・交通部都市室 宛

「近鉄四日市駅周辺における交通結節点(バスターミナル)運営に関する市場調査」について、回答書を提出します。

なお、応募資格にある暴力団関係者又はその他反社会的暴力活動を行う団体の関係者ではないことを誓約します。

法人名等		
所在地		
代表社名		
構成法人名 (グループの場合)		
担当者 ※	所属	
	役職名	
	氏名	(フリガナ)
	所在地	
	電話番号	
	E-mail	

※:グループで参加する場合、代表となる1名の担当者の所属、氏名、連絡先等を記入してください。

個別対話について

ご記入いただいた意見・提案内容について、必要に応じて個別対話を実施します。令和4年8月10日(水)迄の期間で、対面・オンラインで実施させていただく場合があります。以下の表に、個別対話可能日を第1候補日から第3候補日まで記入するとともに、可能時間にチェックをお願いします。

個別対話を実施する際は、事前に本様式記載の担当者宛に連絡のうえ、実施日時調整を行います。なお、個別対話とは別途、記載内容のご確認のため、電話でご連絡させて頂く場合があります。

個別対話 可能日時 (※1)	第1 候補日	月 日()	<input type="checkbox"/> 9~12時 <input type="checkbox"/> 13~15時 <input type="checkbox"/> 15~17時 <input type="checkbox"/> 何時でもよい
	第2 候補日	月 日()	<input type="checkbox"/> 9~12時 <input type="checkbox"/> 13~15時 <input type="checkbox"/> 15~17時 <input type="checkbox"/> 何時でもよい
	第3 候補日	月 日()	<input type="checkbox"/> 9~12時 <input type="checkbox"/> 13~15時 <input type="checkbox"/> 15~17時 <input type="checkbox"/> 何時でもよい
個別対話参加予定者	氏名		所属法人名、所属、役職

※1:個別対話可能日は、ご回答作成以降で8月10日迄のご都合の良い日程を記載願います。

※2:個別対話の方法はオンライン形式を予定しておりますが、対面による個別対話を希望される場合は、個別に御連絡ください。なお、対面による個別対話を希望される場合、人数制限(必要最小数)を設ける場合がございます。

■記入にあたっての留意事項

※全ての設問に回答いただく必要はなく、回答可能な範囲で記入してください。

※記入欄が不足する場合は、適宜スペースを増やしてご記入ください。

※ご記入いただいた内容について、個別対話でご確認いただく場合があります。

※個別対話とは別途、記載内容のご確認のため、電話でご連絡させて頂く場合があります。

設問 1. 実施体制について

本事業で想定される人員配置の人数・場所についてお聞かせください。	
スタッフの人数:	人
警備員の人数:	人
配置場所:p.5の「検討モデル図」に図示してください。 (上記人数・場所の根拠・考え方についてお聞かせください。)	

設問 2. 初期投資について

本事業で想定される開業時に貴社で導入が必要な施設・設備・システム及びその費用についてお聞かせください。

設問 3. 国の本体工事に対する追加的な投資について

国が公費によって実施する本体工事では、標準的な性能のみを備えた施設を整備することが前提となります。これに対して、運営上の利便性向上を図るため、貴社にて追加的な費用負担を行った上で、より高水準の施設とする意向はありますか。あてはまる選択肢に○をつけてください。あわせて、追加投資により実現したい具体的な内容等についてお聞かせください。
1 追加的な費用負担を行う考えはない。 2 追加的な費用負担を行う考えがある。 ⇒追加投資により実現したい具体的な内容、官民の費用分担に関する考え方: ()

設問 4. 運営・開業時費用の参考見積について

資料1に提示する運営・開業時費用の参考見積の作成をお願いいたします。

<見積項目>

3 運営・維持管理業務

4 開業時の初期費用

5 自主事業の運営

※本回答書とともにご提出ください。(任意様式)

設問 5. テナント賃料について

本事業において想定されるテナント賃料についてお聞かせください。

テナント賃料(円/㎡・月)

(上記賃料の根拠・考え方についてお聞かせください。)

設問 6. ターミナル空間の高次利用について

バスターミナルの歩行空間、バスバースの高次的な活用に向けて、貴社で実施できる内容があればお聞かせください。併せて実施に必要な費用をお聞かせください。

(見積項目 5 自主事業の運営)

(高次利用の例:待合空間などターミナル空間の多目的な活用に向けた運用技術やシステム構築、高度情報通信対応等)

設問 7. 事業期間についてお聞かせください。

現時点での、本事業で想定する事業期間について、該当する番号に○をつけてください。あわせて、その回答理由についてお聞かせください。

1 5年

2 10年

3 15年

4 20年

5 その他()

(上記回答理由についてお聞かせください。)

設問 8. その他

その他、運営に関する留意点等があればお聞かせください。

設問は以上です。

ご回答いただきありがとうございました。

検討モデル図（設問 1 関係）

スタッフ・警備員の配置について、図示してください。

